

## 1 成果の求め方

区分	求め方
目標を達成しました	掲げた数値目標のランクがすべて「A」の場合
目標を概ね達成しました	掲げた数値目標のランクに1つ以上「A」があり、かつ「B」または「C」が存在する場合 例：数値目標総数のうち Aが1、Bが2、Cが1の場合 Aが2、Bが2、Cが2の場合
	掲げた数値目標のランクがすべて「B」の場合
目標達成にはいたりませんでした	掲げた数値目標のランクが「B」と「C」で構成される場合
	掲げた数値目標の総数のうちランク「C」が占める割合が全体の40%以上で構成される場合 例：数値目標総数のうち Aが1、Cが2の場合 Aが1、Bが2、Cが2の場合 Aが2、Bが2、Cが3の場合

## 2 それぞれの数値目標のランクの求め方

(1) 指標が1つであり、数値で表されている場合 (例：〇〇研修会参加者数 100人)

ランク	求め方
A	達成率95%以上
B	達成率80%以上95%未満
C	達成率80%未満

(2) 指標が2つの場合 (例：〇〇教室の開催 10回 1000人)

ランク	求め方
A	両指標とも達成率95%以上
B	ランクA、ランクC以外
C	両指標とも達成率80%未満

(3) 指標が時限で表されている場合 (例：〇〇の作成 10月)

ランク	求め方
A	時限までに達成できた場合
B	指標は達成したが、時限に間に合わなかった場合
C	指標自体達成できなかった場合